発行:小金井市議会 編集:広報協議会

〒184-8504 小金井市本町六丁目6番3号 TEL(042)387-9947(直通) FAX (042) 387-1225

小金井市議会 ホームページアドレス



https://www.city.koganei.lg.jp/ shisei/gikaijimukyoku/

令和元年 第3回定例会 第267号

> 令和元年(2019年) 11月22日発行

# 学務課職員の不適切な経理問題等

特定教育・

自負担に関する条

出場した小金井市消防団第二分団

3位入賞

日

時

令和元年12月17日

火

午後1時30分~3時30分

第

一会議室

り、今回は講師から専門的な見地で 目的の達成状況を検証し、その結果に基 ので、希望される方は、 会基本条例の検証について」 いただきます。 づき、適切な措置を講ずることとしてお この研修会は市民の方にも公開します 当日直接会場へ

ました。本条例の中で、 議会基本条例は施行から3年が経過し 議会は本条例の を研修して

問合せ 講場 定 師 所 江藤 議会事務局 市役所本庁舎3階 山梨学院大学法学部教授 俊昭さん

ありがとうございました。ご意見をお寄せいただき、いて、議会施設等について

市議会だより第26号にお

変考とさせていただきます。

頂いたご意見は、今後の

### 対比13・6%増)、特別会計を含めると %増)となりました。 676億7千46万9千円 歳出総額は55億8千77万4千円(前年度 %増)となりました。また、<br /> 一般会計の 60億6千75万8千円(前年度対比5・7 介護保険、

この決算について、

(11月16日開催)

消防団員の改選に伴う 募集が始まります。 (問合せは地域安全課へ)

設の利用者負担上限額の無償化 ない幼稚園等の利用者補助 ②認可外保育施設、新制度に移行してい 園部分の利用者負担上限額と認可保育施 ①新制度の幼稚園や認定こども園の幼稚 は次のとおりです。 実施されることに伴う本条例の主な改正 0歳児から2歳児ク 幼児教育・保育無償化が10月1日 3歳児から5歳児クラス

(上限あり)

第49回录点都消防损害大会

税非課税世帯の利用者補助 ②認可外保育施設の利用者のうち、住民 非課税世帯の利用者負担上限額の無償化 ①認可保育施設の利用者のうち、 これらの改正に伴い、 私立幼稚園等園 (上限あり) 住民税

用の児童の保護者等を対象から除く改正手当条例は本無償化の対象となる施設利年度の出納整理期間をもって廃止、愛育児保護者補助金の交付に関する条例は今

の徴収を受けることができるとされたほの対象外とされたため、保護者から費用の対象外とされたため、保護者から費用特定教育・保育施設及び特定地域型保 る過料について、その対象を幼稚園と 可外保育施設まで広げるものです。 子ども・子育て支援法第87条の規定に (本市は副食費の独自補助を実施 によ

か

(前年度対比7・4 9月2日の本会議 から 計についても併せて継続審査としました。 い、質疑が終了していた4つの特別会 正する条例ほ の

24 日

総務企画委員会議会運営委員会

予算特別委員会

を行うものです。 条例の改正

特別委員会 庁舎及び福祉会館建設等調査

10日月 提出議案の審議・採決、議員会付託案件の採

決算特別委員会 本会議(議員提出議案の決算特別委員会 議・採決、陳情の委員会付託) 決算特別委員会 決算特別委員会 決算特別委員会 審

ありがとうございました アンケートのご協力

決算特別委員会

市議会の本会議・委員会等の様子をYouTubeで配信しています。

https://www.youtube.com/user/koganeishigikai



# **令和元年第3回定例会(五十嵐京子議長)は、9月2日に開会し、10月8日に**

会しました。 平成30年度決算 般会計

般会計の歳入総額は44億1千57万8 を含む5会計を継

委員会(岸田正義委員長)に付託し、9で議長を除いた23人で構成する決算特別 40時間にわたり審査を行いましたが、 30日から10月4日、8日の計6日間、

(前年度対比10・9%増)、4つの (国民健康保険、下水道事業、 後期高齢者医療)を含めると

なったため継続審査としました。それに 対する答弁について調整の時間が必要と 委託料、体育協会補助金に関する質疑に適切な会計事務処理を始め、市民体育祭一般会計において学校管理費における不

19 18 17 13 12 11 日日日日日日日 10 9 6 日日日 5 4 日 日

予算特別委員会 総務企画委員会 建設環境委員会厚生文教委員会

行財政改革推進調査特別委員 庁舎及び福祉会館建設等調査

本会議(議案の訂正)

特別委員会

議会運営委員会 陳情の委員

本会議 (一般質問) 本会議 (一般質問) 本会議 (一般質問)

会付託) 議・委員会付託、

3 日 9月 定例会日誌

閉

令和元年第3回

本会議(議案の審議・委員会採決、陳情の採決)

(市長報告)

本会議 付託)

### 正和 予元 算年 〜 度 第 4般 回会 計

算特別委員会(坂井えつ子委員 の計2回にわたり審査を行いま 長) に付託し、9月18日、24日 9月3日の本会議において予

補正予算の主な内容は、事務

職員、副校長及び教員の事務作 の上限額を設定するものです。 年度にわたって2千44万5千円 債務負担行為として令和2~3 費「東京都公立小中学校事務共 る提案等の支援委託に要する経 業に係る業務量調査、業務に係 した後、原案について採決を行 委託料」(松万2千円)、併せて 市計画マスタープラン策定支援 同実施支援委託料」(38万7千 により、原案のとおり可決しま い、起立採決の結果、起立多数 民アンケート調査等を行う「都 ラン策定のための情報収集や市 円)、次期都市計画マスタープ 9月26日の本会議では、2件 組替え動議が提出され、否決

### 水上洋志(日本共産党) (要旨)

市

既に明らかであり、実施の理由 はない。第二に、学校事務の共 東京都のパブリックコメントで を都市計画マスタープランのア 画道路3・4・1号線及び3・ が不明なアンケートを行う必要 路線についての市民の意見は、 いて問題があるからである。両 4・11号線に関するアンケート ンケートと一緒に行うことにつ 反対の理由の第一は、都市計

望書が提出されており、 な問題の指摘と検証を求める要

### 反対であるからである。

ターの債務負担行為も組まれて となる。小金井市の財政状況で が整うか疑問である。 また、貫井北センター、東セン 子育て環境日本一の指針も示さ 武蔵野市と同様の無償化ができ 蔵野市と小金井市のみが無償化 の経済的負担の軽減を図ること いるが、プロポーザルでの準備 れず疑問を感じるところである。 る状況であろうか。行財政改革 る予算が講じられ、子育て家庭 による財源確保も示されない中、 には賛成であるが、副食費は武 吹春やすたか(自民党・信頼) 幼児教育・保育無償化に関す

### 反対討論(要旨) 片山 薫(市民カエル)

な負担が掛かり、 学校事務に精通する職員の育成 第三は都市計画道路のアンケー 民営化につながるものである。 え格差が拡大し、公立保育園の の無償ではなく、自治体に大き 教育は無償とすべきだが、全て 育・保育無償化。本来は保育や 共同実施。副校長の多忙化軽減 問うべき重要な課題である。 示し、住民投票で市民の意思を が困難となる。第二は幼児教 につながらず人員減でしかなく 反対理由の第一は学校事務の 市長は明確な反対の意思を 待機児童が増

## 村山ひでき(みらい)

1号線と3・4・11号線は重要。 において都市計画道路3・4・ 都市計画マスタープラン策定

く要望する。

現場から様々

明言した。この点を期待しつつ 意見交換の際に、改めて小金井 会が開催されるめどはいまだに ス型ではない従来型の意見交換 備局が話し合う、オープンハウ 性について市民と東京都都市整 要望してきた、道路整備の必要 見守ることを述べて賛成する。 で市長は10月10日の都知事との 立っていない。予算特別委員会 市としての要望を伝えることを これまで議会が意見書や決議で

### 3・4・11号線の事業化は望ま 市計画道路3・4・1号線と 日の都知事との意見交換で、都 り組むこと。<br /> ③市長は、10月10 める要求書」に対し、真摯に取 やかに実施し公表することを求 めること。②市民から出された 育・教育の質の向上等を強く求 恩恵が多い。国に対して、所得 育・保育無償化は高額所得者の 格差を拡げない制度設計と、保 「学校事務共同実施の検証を速 の対応を求める。 動別規 予算総体には賛成であるが、 田頭祐子(生活者ネット)

号線は、見直しを求めていきた きる状況ではない。3・4・1 ないことから現時点では賛同で 配慮や住民の理解が進展してい 路3・4・11号線は、環境への は、慎重に行うことを強く求め いと考えている旨、10月の都知 る。また、市長は、都市計画道 ないと明確に述べること。 に向けた市民アンケートの作成 都市計画マスタープラン策定 坂井えつ子 (緑・つながる)

### 報会酬計 末手当に関する 年

の計2回にわたり審査を行いま 長)に付託し、9月17日、24 務企画委員会(村山ひでき委員 9月3日の本会議において総 日

ものです。 期末手当について令和2年度か ら年間2・6月分の支給をする 務規定等の整備を図るとともに、 任用職員制度を創設し、任用服 本条例は、一般職の会計年度

を除く原案について、起立採決 のとおり可決すべきものと決定 の結果、起立全員により、原案 手当支給月数を段階的に引き上 正部分を可決した後、修正部分 げる旨の修正案が提出され、修 しました。 9月24日の委員会では、期末

価する。漏れなく伝えるよう強 み込んだ見解を示したことを評 事との意見交換で直接伝えると した。自治体の長として一歩踏 たゆ久貴(日本共産党)

### 費用弁償及一度任用職員 条例 びの

案について否決した後、原案に とおり可決しました。 結果、起立多数により、 ついて採決を行い、起立採決の 9月26日の本会議では、修正 原案の

### (要旨)

るが、小金井市においては、昇 調整弁とされている現状が合法 善となっている。よって、賛成 れることとなり、一定の処遇改 あるものの、労使合意がなされ 化されるなどの様々な問題があ ておらず、非正規職員が人員の ものはなく、期末手当が支給さ よりも削減や不利益変更となる ていることや、内容はこれまで ないなど処遇改善に不十分さが 給や報酬と時給の引上げを行わ 拡大の抜本的な改善策にはなっ 国の法改正には、正規職員の

職員団体と交渉すらせず、始め から満額を提示したことは看過 し難い。よって、修正案を提出

中16市、特に近隣5市が支給割 貴重な人材である。期末手当の これからの働き方をデザインし 数の3人に1人を占めており、 市民サービス向上と行政経営効 本制度改正をチャンスと捉え、 しかねず、今後の採用以上に大 は優秀な人材の流出を引き起こ のみが段階的に引き上げること 合を2・6月分とする中、本市 ことも考えられるが、多摩26市 支給割合を段階的に引き上げる きな影響を与えるものである。

営に関する基準を定める特定地域型保育事業の運特定教育・保育施設及び 条例の一部を改正する条例

の幼児教育・保育無償化の実施 に伴い、これまでは保育料の中 長)に付託し、9月12日の委員 生文教委員会(紀由紀子委員 会で審査を行いました。 本条例は、令和元年10月以 9月3日の本会議において厚

間として、2年程度かけ段階的 下の財政状況に鑑みて、当然こ り、多摩地域でも既に8市がこ 財政負担は大きい。国は経過期 長が段階的な引上げについては れを検討すべきであったが、市 に引き上げる考え方を示してお れを採用している。本市でも現 が、期末手当の支給による市の 任用職員制度には賛成の立場だ 待遇格差を緩和する会計年度 湯沢綾子(自民党・信頼)

率化につなげるよう要望する。 本市の非常勤嘱託職員は職員 岸田正義(みらい)

条条難 例の一部を 例 病 者 議員提 福 改祉 正する 手 案)

生文教委員会(紀由紀子委員 長)に付託し、8月20日の委員 会で審査を行いました。 6月24日の本会議において厚

制限等を設ける等、 者への医療費助成の対象疾病拡 の難病医療法施行による難病患 を目的として、議員から提案し び心身障害者福祉手当 改正条例を可決し、所得制限及 会において市長から提案された 大に伴い、平成30年第4回定例 ました。内容は、平成27年1月 本条例は、難病者の生活支援 手当の支給 との併給

設置を求める。

食費の費用を受領しない規定に 及び第3子以降の世帯からは副 補助を行うことや、低所得世帯 ろ、市が民間保育園に対し独自 食費について、保育料から切り 改める等を含むものです。 離され保護者の負担となるとこ に含まれていた満3歳 9月26日の本会議では、起立 以上の副

等を行うものです。

0)

毎年度提出に係る規定の削除

採決の結果、起立少数により、

9月2日の本会議では、起立

否決しました。

討論(要旨)

併給制限の撤廃、また、現況届

改正前に戻すため、所得制限・ 要件が改められたことに対し、

原案のとおり可決しました。 採決の結果、起立多数により、 質成討論(要旨)

はないかとの意見を添えて、賛 の判断は余りにも早過ぎたので 政策判断を行うべきであり、そ 要望に応える方策を検討の上で 実施することについては、市民 金井市が新たに副食費の補助を 関しては、年収約50万円未満の 育園・幼稚園・認定こども園の 象となっている状況である。小 住民税非課税世帯が無償化の対 また、2歳児から6歳児までに 利用について無償としている。 として、 3歳児から5歳児までを対象 遠藤百合子(自民党・信頼) 所得制限なしで認可保

められるものである。よって、

昨年12月定例会の条例改正によ

めには、条例を改正前に戻し、

難病者の暮らしを支えていくた や苦しみを省みないものである。 現行の条例は、難病者の暮らし 象人数と過大な財政支出を示し、

小金井市に持ち込み、過大な対

厚生労働省の数値を機械的に

板倉真也 (日本共産党)

手当支給対象者の制限を行った

支給制限を撤廃することこそ求

### コン設置に関する陳情書 小中学校体育館へのエア

名は、千郷名集められている。 調理室などの設置補助を行う計 ン設置に関する陳情に対する署 小・中学校体育館へのエアコ 森戸洋子(日本共産党)

東京都は3年間で体育館、給食 応えるため、体育館、また、普 せてはならない。市民の願いに 避難所としての対応という市民 画である。しかし、小金井市は、 通教室、給食調理室にも早急な るため、エアコンの設置を遅ら の生命がかかっている問題であ である。子どもたちの健康や、 今年度は14校中1校のみの設置 (要旨)

改正前に戻す本条例案に賛成す

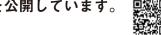
る。

当の支給制限に関わる部分を、

って導入された、難病者福祉手

<b>詳安</b>		0	: 賛	成	× :	反対	$\triangle$	:退	席	議:	議長	(原	則、	採決	には	加木	らす	۴)		議
議案の審議結果	付	L,	ı	自			共			公			み	₹	お会	情	改	ネ「	禄	決
		吹春	湯沢り	可五野十	遠. 藤	水 7 上 6	を板	森戸	渡力机	紀	宮に	村鉾	岸田	沖浦	白 静 藤	渡辺	篠原	田月頭山		
総:総務企画委員会 厚:厚生文教委員会	託	も			百			1 1	シャ	曲	ן יו	リ ひ し 		あ			ひ		え	結
建:建設環境委員会  予:予算特別委員会	先	吹春やすたか	綾子	津京子子	遠藤百合子	洋龙	真し	洋子	渡辺ふき子	由記者	誠	では夫	正義	つしょ	康亨夫	大	ろし	祐 子 [ 章	う子	果
令和元年度小金井市一般会計補正予算(第 4 回)	予			) 諺		× :						) C			× O			0 >		原案可決
令和元年度小金井市一般会計補正予算(第4回)に対する組替え動議(議員提案)	即	×	× :	× 諺	×	0		0	× >	×	×	××	×	× :	××	×	×	× >	< ×	否 決
令和元年度小金井市一般会計補正予算(第4回)に対する組替え動議(議員提案)	即	×	× :	× 諺	×	× :	< ×	×	× >	×	×	××	×	× (	X	0	×	× >	< ×	
令和元年度小金井市介護保険特別会計補正予算(第1回)	予	0	0	部		0		0	0 0		0	) C		0	0 0	0	0	0	0	原案可決
令和元年度小金井市後期高齢者医療特別会計補正予算(第 1 回)	予	0	0	部		0		0	0 0		0	) C		0	0 0	0	0	0	0	原案可決
地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	総	0	0	部		0		0	0 0		0	) C		0	0 0	0	0	0	0	原案可決
小金井市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例	総	0	0	部		0 (	0	0	0 0		0	) C	0	0	0 0	×	0	0	0	原案可決
小金井市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の訂正	即	0	0	つ 諺		0		0	0 0		0	) C		0	0 0	0	0	0		承認
→ 小金井市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例に対する修正案 (議員提案)	総	0	0	部		× :	< ×	×	0 0		0	××	×	× :	××	0	×	× >	< ×	否 決
小金井市市税条例の一部を改正する条例	総	0	0	部		0 (		0	0 0		0	) C		0	0 0	0	0	0	0	原案可決
小金井市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚	0	0	部		0 (	0	0	0 0		0	) C		0	0 0	0	0	0 >	( )	原案可決
小金井市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚	0	0	部		0	0	0	0 0		0	) C		0	0 0	0	0	0 >	( )	原案可決
小金井市子ども・子育て支援法第87条の規定による過料に関する条例の一部を改正する条例	厚	0	0	部		0	0	0	0 0		0	) C		0	0 0	0	0	0 >	( )	原案可決
小金井市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例	厚	0	0	つ 諺		0 (	0	0	0 0		0	) C		0	0 0	0	0	0 >	( )	原案可決
小金井市私立幼稚園等園児保護者補助金の交付に関する条例の一部を改正する条例	厚	0	0	部		0 (	0	0	0 0		0	) C		0	0 0	0	0	0 >	( )	原案可決
小金井市学童保育所条例の一部を改正する条例	厚	0	0	部		× :	< ×	×	0 0		0	) C		0	0 0	0	0	0	0	原案可決
小金井市愛育手当条例の一部を改正する条例	厚	0	0	部		0 (	0	0	0 0		0	) C		0	0 0	0	0	0 >	( )	原案可決
小金井市印鑑条例の一部を改正する条例	総	0	0	部		0 (		0	0 0		0	) C		0	0 0	0	0	0	0	原案可決
小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例	建	0	0	部		0 (	0	0	0 0		0	) C		0	0 0	0	0	0	0	原案可決
小金井都市計画事業東小金井駅北口土地区画整理事業施行規程を定める条例の一部を改正する条例	建	0	0	つ 諺		0		0	0 0		0	) C		0	0 0	0	0	0		原案可決
小金井市消防団条例の一部を改正する条例	総	0	0	部		0	0	0	0		0	) C		0	0 0	0	0	0	0	原案可決
令和元年度小金井市一般会計補正予算(第5回)	予	0	0	部		0	0	0	0 0	0	0	) C	0	0	0 0	0	0	0	0	原案可決
小金井市臨時職員の任用等に関する条例の一部を改正する条例	即	0	0	部		0	0	0	0		0	) C		0	0 0	0	0	0	0	原案可決
小金井市障害者福祉センター条例の一部を改正する条例	即	0	0	部		× :	< ×	×	0 0	0	0	) C		0	0 0	×	0	0 >	< O	原案可決
市道路線の認定について	建	0	0	つ 諺		0	0	0	0 0		0	) C		0	0 0	0	0	0		可 決
市道路線の変更について	建	0	0	部		0	0	0	0 0	0	0	) C		0	0 0	0	0	0	0	可 決
市道路線の廃止について	建	0	0	部		0 (	0	0	0 0		0	) C		0	0 0	0	0	0	0	可決
賃料等増額請求事件に係る調停案の受諾について	総	0	0	部		0 (	0	0	0 0		0	) C	0	0	0 0	0	0	0		可 決
固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについて	即	0	0	部		0		0	0		0	) C		0	0 0	0	0	0		同 意
人権擁護委員候補者の推薦について	即	0	0	部		0		0	0 0		0	) C		0	0 0	0	0	0		異議ない旨 の意見提出
小金井市国民健康保険加入者生活支援手当条例(議員提案)	厚	×	× :	× 諺	×	0	0	0	× >	×	×	××	×	× :	× O	0	×	0		否 決
小金井市難病者福祉手当条例の一部を改正する条例(議員提案)	厚	×	× :	× 諺	×	0	0	0	× >	×	×	××	×	× :	× O	0	×	× (	0	
				- 1																

1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	・随情の衆議は甲		0:			< : J	反対		7:3	退席			義長	(原	則、	採注			_		_		議
司 阶只	が限り曲哉和木	付		自				共			1	•	4		み		$\vdash$	$\rightarrow$	情	汝 🧦	<del>ا</del> ا	禄	決
建	:総務企画委員会 厚:厚生文教委員会 :建設環境委員会 議:議会運営委員会 :庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員会	託先	吹春やす	易河野	五十嵐	遠藤百合子	水上に	たれる	京 森	「辺	林	ь.	下片	山木	田	浦	井	藤 :	辺!	京り	頁山	お 歩	結
件 名	要旨	九	すたか	養 律 子	京子	子:	志	う 貴 七	复 担 子	子	正 樹	子	誠	き き 夫	義	し	亨	夫		つ <u>1</u>	子真	うる	果
	市が、いかなる性別、性的指向、性自認であっても人権が尊重されることを心から望み、①速やかに「同性パートナーシップ認証制度」を創設すること、②公正証書の提出により、法的効力を持たせることも選択できる制度を検討することを求める。	総	0		議	0	0	) (	) C	0	0	0	0	) C	0	0	0	×	0	×		) ()	採択
	市における保育園利用申請基準は、医療的ケア児に不公平であるため、①医療的ケア 児の保育園利用基準に関する公平性の遵守、②医療的ケア児の普通学校就学に対する サポート体制の構築、③他自治体の取組を参考としたサポート体制の検討を求める。	厚	0 0		議	0	0	) (	) C	0	0	0	0	) C	0	0	0	0	0	) C	0 0	) ()	採択
小中学校体育館へのエアコ ン設置に関する陳情書	今年度の体育館へのエアコン設置は、小金井市立第四小学校にとどまっている。体育館は、 子どもの様々な活動の場であり、地域の防災拠点の役割も求められる。よって、東京都の補 助金を利用し、全ての市立小中学校体育館にエアコンを設置することを求める。	厚	0 0		議	0	0	) (	) C	0	0	0	0	) C	0	0	0	0	0	) C	0 0	) ()	採択
	多くの市民にとって、かけがえのない大切な場所となっている浴恩館公園内の野外 炊飯場を存続するために、①浴恩館公園の西側に隣接する土地(私有地)を市で取 得すること、②取得した土地の有効利用を考え、市民のためにいかすことを求める。	総	0 0		議	0	0	) (	) C	0	0	0	0	) C	0	0	0	0	0	) C		) (	採択
	緑中央通りの一部区間の車道幅が狭く、登校する児童の脇を両方向へと走る自動車が通 過する風景が日常となっており、いつ重大事故が起きてもおかしくない状況である。そ のため、車道と歩道を隔てるガードレール及び横断歩道への信号機設置を求める。	建	0		議	0	0	) (	) C	0	0	0	0	) C	0	0	0	0	0	) C		) ()	趣旨採拮
	新庁舎等の基本設計に当たって、①平時から公園(広場)を大きく確保すること、②公園 (広場)はアスファルト等で覆うのではなく、地面の部分を大きく確保すること、③どの ような公園(広場)が良いかについては、市民参加の場を設け、検討することを求める。	庁	××	< ×	議	×	0	) (	) C	) ×	×	×	× :	××	×	×	0	0	0	×		) ()	不採択
	①多摩26市及び人口類似市との徹底比較を行い、会計年度任用職員の定数を定めるための 条例を制定すること、②会計年度任用職員の数の適正化に一定の期間が必要な場合、ボー ナス支給率等で工夫して、支給総額が他市との均衡を失さないことを求める。	総	0		議	0	× :	××	< ×	0	0	0	0 ;	×	×	×	×	×	0	×	×	: ×	不採択
	①新庁舎及び(仮称)新福祉会館は免震構造とし、駐車場に関しては、地下に設置することで、発災時の安全及び地下空間の活用を実現すること、②広場においては、十分な大きさを確保し、その用途に応じて複数の種類を設けることを求める。	庁	××	< ×	議	×	△ Z	Δ Z	Δ Δ	×	×	×	× :	×	×	×	×	0	0	×	<b>«</b> C	) ×	不採択
	日本国憲法第14条で規定されている法の下の平等に反する固定資産税の廃止について、地方議員には関係ないと国会議員に任せるだけではなく、市議会議員として、死力を尽くして、実現力を発揮することを求める。	総	××	< ×	議	×	×	× >	< ×	×	×	×	× :	×	×	×	×	×	×	×	< ×	: ×	不採択
の絞り込みにおいて民意を反	①市が、8月を目途に提示するとしている新庁舎の敷地利用計画の複数案に関して、全市民に対し、的確な情報の周知を行うこと、②複数案からの絞り込みに関しては、民意を反映させるよう具体的な措置を講じることを求める。	庁	××	< ×	議	×	0	) (	) C	) ×	×	×	× :	×	×	×	×	0	0	×	<b>&lt;</b> C	) ×	不採択
市議会の虚偽答弁を弾劾す る再陳情書	平成30年11月19日に開催された厚生文教委員会において、介護福祉課長が行った虚 偽答弁について、その存在及び事実関係を解明する特別委員会を設置することを求 める。	議	××	< ×	議	×	× :	××	< ×	×	×	×	× :	×	×	×	×	×	×	×	×	: ×	不採択
	納税者が市町村に居住すれば必ず課税されるのに対して、選挙人名簿への登録は、 同一市町村に3か月以上居住しなければならない。この差別を是正するために、公 職選挙法第21条の改正の実現に、市議会としての特段の活動を求める。	総	××	< ×	議	×	×	××	< ×	×	×	×	× :	××	×	×	×	×	×	×	< ×	×	不採択
会館の免震化や駐車場地下化	①新庁舎移転後、本庁舎用地等の不要資産を売却し、その売却益を(仮称)新福祉会館の免震化や駐車場地下化へ充当すること、②駐車場地下化により地上スペースを生み出し、市民に親しまれ、震災時には災害対策拠点として活用できる広場を設けることを求める。	庁	×	×	議	×	×	××	< ×	×	×	×	× :	×	×	×	×	0	0	×	< ×	×	不採択



-4-



議員が議案を審議・議決する以外に、市政全般にわたり、市長や 行政機関などに対し、質問することができます。

市が行う事務の状況や将来に対する方針などについての質問をし、 報告や説明を求めることをいいます。

### 議会Q&A

- 一般質問はいつ行われるの?
- 原則3月、6月、9月、12月の年4回の定例会で行います。
- 質問時間はどのくらい? Q
- 1人1回おおむね1時間以内です。
- 傍聴はできるの? Q







0

武

小金井駅南

アふれあい通り 南口第1点

区について。 のオカメザ

0

貸出しを調整中である。

催・後援等の事業は無償で月に開催予定。石市の主

(イ) 市の主

来年

(みらい)

村山ひでき

だれでも傍聴できます。なお、YouTubeでも中継しています。

**都市整備部長** ア植栽ま

ールトイレ等を整備する。

学校教育部長 (ア) 施されているのか。

能とし、インセンティブを ミングライツ壁面宣伝を可 危険なため対策を。イネー クラ植栽ますが浮き上がり

設置の計画がある。

変更は難しいが、インセン市民部長 (イ)建物の外観 活用できるよう管理者へ要の予定は。公広場は市民が ❷南口第2地区について。ティブは参考にしたい。 オープニングセレモニー ふれあい通り東側の植栽 ウ景観配慮の工夫を。

③ ア北口再開発準備組合が解散したが、現状は。(インサコ通りの無電柱化は。が再開発への協力は。)の無電柱化は。 を予定している。ウ具体化今後は予備設計、詳細設計 で無電柱化基礎調査を行

かつ着実に進めていきたい。

より優先されるものと考

と情報共有及び連携を図

れている。

情報システム

の希望を叶えるだけの部活

広く多くの方々に覚えてい 考えており、今後、更に幅 ったりしていただきたいと

ただけるよう、頂いたご意

数を維持する体制が十分

学校教育部長 戸全生徒

にとれない状

況との認識は

るよう要件を緩和すべき。 を理由に指定校変更ができ

の市民の皆様に聴いたり歌

企画財政部長 より多く

必要な措置を講じていきた

ヴ児童・生徒が安全に

市中12市で環境整備がなさ イ多摩26

ながら検討していきたい。

に、所管する部署と連携し

入済みの他市の状況を参考 情報システム課長 ア導

動をどこか一校にでも設置し、拠点校として複数校のし、拠点校として複数校の中学校にある場合、部活動の取中学校にある場合、部活動の取りが指定校になく、隣の中学校にある場合、部活動の取りがある。

りしている。

そういう部活

あいメロディを市歌や愛唱無線から夕刻に流れるふれでもらうために、防災行政

生した。市民の方に親しん

歌にして活用しないか。

連携しながら調整したい。

総務部長 関係課と協議

(4面~6面)

b

9月5日、6日、9日、10日

※原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。

(自民党・信頼) 自由民主党・信頼の小金井 (公

の (み

民

(日本共産党) 日本共産党小金井市議団 小金井市議会公明党 い) みらいのこがねい 5 が お も) 小金井をおもしろくする会 会 議) こがねい市民会議

(情報公開)情報公開こがねい (改革連合) 改革連合

(生活者ネット) 生活者ネットワーク (市民カエル) 市民といっしょにカエル会

(緑・つながる) 緑・つながる小金井

ている。ICTの整備と活用の必要性は4年前の市長 選挙の頃には当たり前のこ とだったと思われるが、当 時の西岡市長のビラ等では ではまなり前のこ CT化」の資料が作成され年に総務省より「行政のI設費はいくらか。(イ平成26円とあったが、図書館の建 のではないか。

4年前には具体的な考えも ア個別の施設機能 一甘かった

用と、市長は任期4年を起 完成した市歌の具体的な活 完成した市歌の具体的な活 承転結で考え現状を把握用と、市長は任期4年を 進めるべきと質問しました。次の展開を考え施策を打ち

を含む6施設複合化で67億円市長選挙公約には図書館 約とビラの内容について。 の市長選挙での 検討を行っている。 備方針を策定した。

月に開設6年を

分きらりは医療に特化した

子さんに合った施設で療育施設ではないので、そのお

鈴木成夫

置いた提供を行ってを取り入れ、食育に

食育に観点を いる。

2市長の財政施策につ ア経常収支比率は4年の財政施策につい

年前

の市

### 連続上昇し、平成30年度は 1 本の財政効果は約7億6千 本の財政効果は約7億6千 で和2年度までの行財政改 が、上昇傾向にある。(イ) が、上昇傾向にある。(イ) が、上昇傾向にある。(イ) が、上昇傾向にある。(イ) (不)医療的ケアが必要な方の 業はどう改善されてきたか。 ーきらりの業務の中で、 える児童発達支援センタ

ると、定員枠にも影響が出療的ケア児の支援を開始す

いる。定員を増やせずに医 乗る役割があると認識して を受けるための計画相談に

心理士を4名増員した。ま の体制を充実し、作業療法 で専門職 給食に小金井産の野菜 理学療法士を各1名、

まえ、公立のきらりが果た 1か所行っている状況を踏 後等デイサービス事業者が 支援事業者が1か所、放課受入れを、民間の児童発達

よいと考え、きらり運営協調整の中で、実現できればるかもしれず、いろいろな

置は、児童の状況により適育や主治医の所見を保護者を情報共有し、看護師の配と情報共有し、看護師の配と情報共有し、看護師の配と情報共有し、当該児童の発 考えていく。 議会のご意見も聞きながら

長選挙公約と ついては試算していない 年4月にICT整 きらり中心で実施 医ケア児の支援

ば

**d** 

### 学校等公共施設 避難設備の改修 を急げ **の**

て見解を問う。(小不具合に設の安全点検の結果につい応が求められる。)汀学校施 確実な調査と対 避難設備につい

る。江高木を植樹、ベンチない高さで1か所に集約すウ壁面広告物は3階を超え

ヴ訓練や点検がきちんと実対し、早急な対応を求める。 扉、シャッター等は各 校教育部長 ア防火施 書館や公民館で環境整備を 舎竣工を待たずに環境整備 をするべき。 (イ本市でも図 をするべき。 の本市でも図 ・ で、ア新庁 進めていくべき。 確保していきたい。 早く改善し、子供の安全を 態を重く受け止め、 が多く発見された。この事 全体の老朽化による不具合

刻も

めているが、

たり、市外へ越境通学した仕方なく別の部活動を行っ校にその部活動がないため、 小学生が顕著な成績を収 進学する中学 ルで市内 (みらい) ②昨年、小金井市歌が誕例を研究していきたい。 ある。合同部活動 が損なわれることが少なく なるよう努める。分先進事 示し、生徒の部活動の機会 あることを中学校に対して



### **選べる中学校** コディを市歌へ

熱心な自治体

を行っており、

展していくかどうかの大き ら持続可能なまちとして発 教育環境の充実は、これか

### |数増加 0

4年間で322名増は多摩26中4年間で3位。計画以上に保育定 対地加の要因は就学前児童 を保育希望率の増加にある。この4年間の就学前児童数はが50名増は美に保育希望率の増加にある。この1年間の就学前児童でが4年間の就学前児童でが4年間のない。 で就学前児童数が50名以上に保育定でが4年間のない。この1年間の就学前児童数が50名以上の保育希望率の増加にある。この1年間の就学前児童でが4年間のない。 %増と悪化したが、保育サ 名増、待機児童率は0・34 ・32 ビス利用児童数の昨年比

の影響を勘案しながら見込希望率の上昇傾向や無償化 子ども家庭部長 穴保育 市長 ウ子育て、子育ち、枠を1名分確保した。 増に加え、1歳児新規申請 況は。 ウこれらの取組が評拡充を提案したが、取組状き。 分公立保育園1歳児枠 を加味して計画を策定すべ 児童数と保育希望率の上昇に選ばれている。ア就学前 イ新規3<br />
園開設183名の定員んでいく形で考えている。 すいまち2年連続ランクイ 価され、共働き子育てしや ンにつながっているのでは。



# 岡市長の公約進捗

### 組 の姿勢を問う 補者がその実現を目指して 示すもので、大変重要なも

るか。対なぜ市民と約束しことは重要という認識はあ 行政運営上PDCAを回す た公約を振り返り可視化で 対する実行力は何点か。エ できるか。
ウ市長の公約に 化されたものはどこで確認 捗状況をチェックし可視 か。

〈市長自身の公約の ア市長にとって公約とは (こがおも) うに重要な考え方である。 点数をつけることは非常に 資料は提示していない。ウ のである。公可視化された

現在、

取組に鋭意努力し

困難である。圧ご指摘のよ

ないか。

アジェネリック医

医療費の適正化に取り組ま

した保健事業の実施により

師会と協力

(公明党)

渡辺ふき子

薬品の利用促進、レセプト

だいたという所感である。 厳しいご指摘、評価をいた ている項目が多い。幼大変

楽しみながら健康対策を。

のか。
の今回資料要求した
きる状態で市民に示さない た。公約の達成率は13・3 私が西岡市長の公約6項目 ら出せないと言われたので の進捗チェック表を作成し 着手率も3割に満たな

市長ア選挙において候

## 西岡市長の公約60項目の

達成度を独自で調査

平成31年4月時点で67・34

リンピックに向けた風呂敷とも言える。市内では、オい方も含め日本文化の一つ 配布されており、風呂敷文周年記念式典等で風呂敷が エコバッグとして風呂敷を 慮の取組として小金井市版 ると思う。そこで、環境配 化を広げる素地は整ってい 展が開催され、市制施行60 け込んだ言葉であり、使 「風呂敷」は日本語に

採用してはどうか。 は世界で最初のエコバッ 環境部長 一説では風呂

外国語指導助手の配置時間

数は、小学校5・6年生で

1学級当たり3時間。日常

**塚境配慮の取組** の活用を

(公明党)

ため、産・官・学が連携しペットボトル回収の促進の

う防水性のある風呂敷もあ では冷凍食品等が包めるよ グとも言われている。最近

作成費用などを研究したい。 ると考え、まず他市事例や ②東大和市では今年6月、 !の継承をすることができ

本の伝統文

を考えない

か

(自民党·信頼)

遠藤百合子

ーバルカフ

工

で啓発に役立つ点、制度上 した事業に取り組まないか。 要となる点等がある。こう 自治体が負担する経費が不 ンビニの前に設置すること である点、自動回収機をコ イントが貯まる楽しい取組 た。特徴は、回収するとポ た新たなスキームを実現し

ある。実施後の課題も含め、 楽しく参加できる取組でも な課題がある一方、市民が

### 市民の健康増進 |療費の適正化を C

(イ)健康マイレージを導入し、残薬対策を更に進めないか。 データや検診データの活用、 係課と連携し、検討する。 り組める方法について、関楽しみながら健康維持に取 ける更なる連携体制の確 関係する各分野にお

市民部長 ア本市でのジスク検査を導入しないか。 スク検査を導入しないか。 いがん検診の更なる拡充と の研究課題としたい。 スク検査については、今後 を目指している。胃がんリ ■その他、障がい者をサポ - トするための施策につい

医療保険



ム等の機能面も含め、この か。(イ)防災やICTシステ 目標どおりに、新庁舎の竣 果を生むための新庁舎建設 費総額を示す必要がある。 建設事業総体の概要と事業 行うべきと考えるが、どう 工時に合わせて組織改正を 投資を避けるために、先の が必要である。二重の税金 て改善に取り組み、より効

(イ課題を整理し試算したい。 め移転後の検討としたい。 していたが、不安があるた 2世界的な課題であるプ

ラスチックによる海洋汚染

の優先よりも、目標を持っ 厅舎の建設を 的な新庁舎建設 (自民党・信頼)

企画財政部長 ア目標と











る研修を推進している。イ 授業を目指し、教員に対す 教育における問題解決の考ルカフェについて。ア英語 方は。ウグローバルカフェ え方は。分英語教育の在り す取組の一つとして、各地●英語教育の向上を目指 コミュニケーションを図る で設置され始めたグローバ 学校教育部長 ア英語で 先、更には4施設も含めたその後、4施設2機能の優案が主たる内容であったが、 織率向上の方策として、町39%と減少傾向にある。組 2町会自治会の組織率が 民負担なく、6施設複合化ついて。67億円で新たな市 等複合施設に関わる公約に 体の例を参考に研究したい 会自治会振興条例の制定を 3市長の庁舎・福祉会館 企画財政部長 先進自治

生活で英語に触れる機会は 重要と考えている。
ウ大変 大きな使命と認識している。 市長 庁舎問題の解決が ■その他、薬物乱用防止

> かかわらず、その説明もな た。方針の変更であるにも

く結論を押し付ける進め方

市民参加の市政とは



約違反と言わざるを得ない ゼロベース見直し発言とい が、市長の考えは。 った度重なる方針変更は公

を小金井で設置しないか。

いて質問しました。

有効であると考えており、

市民サー

電気窯に変更しないか。 年経過し耐用年数が過ぎて 改善は進んでいない。冷房 し、環境整備を。また、28 や備品などは遅滞なく修繕 っている一方、公共施設の 示は行っているのか。 市長 検討していきたい 4人件費が毎年増額とな

労給食の質

維持・発展させていきたい も研さんすることによって

務課が担い、委託校同士で知識・経験をいかす形で学

あるが、直営校の調理員のいきたい。ウ案の段階では

学校教育の充実に還元して 果を生み、給食だけでなく

公約に反する西岡市長の 市政運営を問う

ないか。(ウ小学校給食調理はないか。(ウ小学校給食調理はないか。(イ新庁舎建設の遅れなどの問題になっているのではないか。(イ新庁舎建設の遅れなどの問題になっているのではないか。) っている。市民生活を支援げなど、3億7千万円に上健康保険税や保育料の値上 の更なる委託方針が示され 以来の市民負担増は、国民 る」と掲げたが、市長就任 に「市民生活をきっちり守 岡市長の市政運営に ア市長は公約 (日本共産党)

えないのではないか

画的な予算計上を行う必要た。整備や修繕のための計緑センターの給湯器が壊れ らも取り組む。(イ6施設複状況を確立するためこれかれる) 事実である。
ウ関係者の意
証した期間があったことは 見はこれまでも聞いており があるのではないか。 これからも伺っていく。 合化など、公約に基づき検 2婦人会館のエアコンや

芸窯の整備について、事業 な修繕・補修も含め、 継続するよう求めました。 ■その他、緑センターの陶 に執行していきたい。 の状況を見ながら、予防的 市民部長 年度内の予算 今後の委託費の動向も勘案 いきたい。小他市の状況やら、今後の研究課題として し、見直しを は市民健康づ

検討する際に

々ある。今後の研究課題と

くり審議会の

# ビスが向上する

艮調理業務委託

口に反対

分委託校も直営校も同様に

らす意識啓発とその実践 を防ぎ、日常からごみを減 環境部長 積極的に取組トの取組を実施しないか プラスチック・スマ

有地の地区計画変更等の指ある本庁舎跡地のほか、市 間を要する。市長の公約で や啓発を実施したい。 ③地区計画変更手続は時

学校、2026年4月に東

4月に第一小学校と第三小

財政改革の観点から、公民 されている。その上で、 安全でおいしい給食が維持

アウトソーシングの

職員団体に、

2021年

小学校と本町小学校の学校

推進に取り組む必要がある。

校当たり約80万の財政効

委託の目的

適切に対応したい 7年後に直営校はゼロにな一度に委託する根拠は。⑴ や小金井らしさを守ってき っていない等の理由で反対 給食調理業務を委託する方 るが、理由は。 である。 ア2021年4月 に給食の質の維持向上が入 た直営の調理員なしで、こ に委託する必要性と2校を が示された。

れを維持する体制は。

定年時期等を考慮し行う。 への丁寧な引継ぎや職員の 学校教育部長 ア委託校

提出を選択制にすることを

シップ制度は、公正証書の ■その他、同性パートナー

見解について質問しました。 壊す都市計画道路に対する 求め、また、はけと野川を

がん検診

げるべき。ウがん検診受診 ゼロに。少なくとも引き下付乳がん検診の自己負担を を検診事業に加えるべき。 で実施している前立腺がん ア多摩地域の14自治体 意見を伺う。

当たり十数万円から数十万 果は一定あるものと考えて 円かかり、維持管理、置場 器を利用することによる効 健康増進に役立てるべき。 いる。購入する場合、1台 福祉保健部長 電位治療

減策を拡充すべき。

健康課長

ア死亡率減少

所得要件の範囲を広げ、少 率を高めるためにも無料の

なくとも低所得者の負担軽

### 彰を無料に戻 兄・早期治療を



ウ調査の結果

立案していきたい。 ージ機を設置し、高齢者の るかなども調査した上で、 どのような効果が生じてい 握した。負担軽減によって 今回、新たな軽減策を導入 く集まる場所に磁気マッサ 小金井市としての考え方を した市が数市あることを把 2公民館など高齢者の多

の研究の進展を見守りながが不十分であるため、今後効果の有無を判断する証拠 などクリアすべき課題も多

容積率をアップすることに

駅からの遠隔地でも

スタープラン改定の中で大 いったことを、都市計画マ

用途地域の変更と建ぺい率、 画マスタープランを見直し、

定の影響はあると思う。

税収や住宅環境と

が少ないことは税収に一 企画財政部長 商業系地

が低いことにある。都市計の一つは、都市計画の影響の一つは、都市計画の影響

検討していきたい。

ビス施設の在り方について 用に係る商業、業務、サー

て、幹線道路沿いの土地利マスタープラン改定におい

都市整備部長 都市計画

市民サービスが低くなって 下位レベルになっており、 また、民生費と教育費が最 になってしまうことである。 総額となると最下位レベル 高いにもかかわらず、歳入 市

多摩26市中4位から5位と

うに把握しているのか。きる。税収についてどのよ資産税を増収することがで

市民1人当たりの納税額が

も減る可能性があり、固定

歳入において個人市民税の

小金井市の財

政の特徴は (市民会議)

率制限を見直し、二世帯住

宅が建てられれば、空き家

### サイクル事業所の 充と継続を求める

### 新庁舎の中にごみ減量啓 (日本共産党)

市長

付担当部局とも協

クル事業継続のために、新これまでと同規模のリサイ ないか。分市長の認識は。のある政治を行うべきでは 市民の理解も得られない。 処理計画にも反しており、 位置付けている一般廃棄物 きではないか。リユースを 明らかな縮小ではないか。 が、リユース事業としては ル品の販売ができると言う その中で少し小物リサイク 発のためのスペースを設け アごみ減量のために、責任 い場所を市として探すべ ペースを設ける考えはない

割は終わったのではない 事業所については一定の役 環境部長 アリサイクル

都市計画を見直

健全化すべ

き

達成状況を問

ぎわいを得ることができる

のではないか。また、容積

創設や、聴覚検査の充実等 その他、 で臨ませていただく。 環境部長の答弁と同じ考え 議を重ねてきた方針のため、 を要望しました。 補聴器購入の補助制度の 加齢性難聴者へ

看板が壊れたままのリサ イクル事業所

### 常設のリユース品の販売スとも考えており、現在は、 I帰り • の拡充 宿泊の

由紀子

を

必要である。産後うつは、 出産した母親の約1割が発 が実施している。(ア病院と 連携し、日帰りや宿泊の産 後ケアを推進しないか。(イ) を婦検診を行わないか。(イ) には、12 である。 で病院と である。 で病院と である。 である。 である。 である。 であたと である。 である。 であたと である。 である。 であたと である。 であた。 である。 である。 でか、 の産 期から出産・育児期までのないか、再々度問う。妊娠の一種後ケアの拡充を行わ 切れ目のない子育て支援が (公明党)

ウ何ができるか検討したい。 要と考える。検討したい。 年度中の実施を念頭に検討 している。

公市の助成も必



❷都議会公明党の要望に

(市民カエル)

検討を。アみんなの給食委有機栽培による無償給食の

員会からの提案の実践は。

い捨てプラスチックの削減アペットボトルなど、使

全

活者ネット)

ている。

市としても「プラ

ごみゼロ宣言」を行うべき。

環境部長

アマイボトル

(イ給食の指針の検証は。

学校教育部長 ア給食試

と熱中症対策

内の公共施設

やカフェなど のために、市

の事例は調査したい。(イ事の普及に努めている。他市

より、7月31日から始まっ る安全運転支援装置の購 た東京都の高齢者運転によ 都市整備部長 更なる周

### 子育て環境日本 方の自家用車が対象となる。70歳以上となる都内在住の可能となった。本年度中に負担で装置の購入・設置が ■その他、遺族支援のため果的な手法を検討したい。 知、啓発についての考えは、段であり、朗報である。周 の設置を求めました。 のお悔やみハンドブックの 事故を未然に防ぐ有効な手 ついて。東京都が取扱業者 入・設置補助の周知啓発に 知が必要と考えている。効 に9割補助し、本人は1割

権利性が明確な 「生活保障法」

の制定を!

カーを張り、割引特典を設かしたいる店舗もある。市ができる支援を検討しないか。できる支援を検討しないか。

# 生活保護を生活保障

ガニック給食を

リストの育成も課題である。わせ改定した。ウスペシャ護のしおりは制度改正に合 福祉保健部長 (ア市の見) (イ研究する。 なお、生活保解を述べることは難しい。 進んでいる。千葉県いすみ 高等学校で提供する施策が 無償給食を小・中学校及び 者アンケートの検討等の状 ホームページ掲載及び当事 生活保護のしおりの見直し、 ある。ア生活保護受給者を 障法へという世界の流れが 「利用者」としないか。(イ ❷韓国ではオーガニック ●生活保護法から生活保

ことを主張しました。

摩市では、協力店のステッ ンビニが市内にもある。多を入れてくれるカフェやコ

にもある。多

進め方などを研究したい。 言」は、先進事例や事業の

委託の方針は認められない

■その他、学校給食の全校

プを持参すると水や飲み物 か。マイボトルやマイカッ

あると考えている。
た。
()指針の改定は必要で 食会や農家見学等を実施し

に給水スポットを拡げない

成した。「プラごみゼロ宣けのごみ分別の手引きを作態を重く受け止め、職員向

事業であり、本市独自のも 算は増えているものの、多く実現した。子育て関連予 摘され、議会は決議も可決標がないことが繰り返し指 のではない。日本一とまで も議員提案により、ようや くが国の政策を受けた補助 している。医療費助成拡充 一」は、具体的な内容や指 掲げた「子育て環境日本 市長が選挙公約として (自民党·信頼) 策を推進していきたい。 市長 (7私が重視した

いただきたいが、いかがか。の達成状況に点数をつけてか。また、市長自身で公約 いが、担当部局としては引一という指標は持っていな子ども家庭部長 ア日本 き続き国・都の補助制度を ぜいまだに設定できないのがなければならないが、な 治体と比較するための指標 活用しながら、総合的な政 を用いるからには、 他の自

を明らかにして欲しい。(付標を示し、公約の達成状況日本一を評価するための指が、道筋が描けているのか。 た事業の展開が求められる 言うためには他市に先駆け と思ってきたことは当事者 ている。達成状況を点数で 値はまだ低く、もっと努力 の満足度の向上である。ニ ーズ調査による満足度の数 しなければならないと考え

ウ西岡市政となってから、必要だったのではないか。 の順位が改善される取組が の市長選挙で、「子育て環責任上どうなのか。付前回というのは、公約に対する された。どこに建てるかも、たが、図書館本館が切り離 順位を悪化させた。発生率 度)でワースト2になり、 児童発生率は、前稲葉市政 境日本一」が金看板であっ 6施設複合化が公約であっ た。多摩26市における待機 いつ建てるかも決まらない 3、西岡市政(令和元年(平成27年度)でワースト 新庁舎建設について。 ていきたい。

### 市長の公約は きちんと実現 たのか

市や石川県羽咋市を参考に

レット

「生活保障法」

のリーフ

スチックごみ

第二庁舎から

ペットボトル は増えており

せん

しかし、庁舎

から出るプラ

ットボトルを置いていない

口樂

庁舎にある5か所の自販機で はペットボトルは売っていま

日

本弁護士連合会による

生涯学習部長 ア教育委に対して不誠実ではないか。 ち切ろうというのは、市民の切るがは、市民 市長 (7)反省し、心から解消に努めていきたい。 度はIII人と待機児童が増え インを変にでする。 日本年 により、当面は今の図書館員会では、図書館運営方針 に重要な要素であり、 んでしまった。これは非 たが、引き続き待機児童 ることができるとしている。 施設でサービス向上に努め





ニュースで伝えきれなかっ お詫びしなければならない ウ全てのことを1枚の政策 にならないか。イココバスはサービスが低下すること原循環、野川・七軒家循環 る。ア北東部循環、貫井前 めに変更するとのことであ問バスとの公平性を保つた している。ま 検討が行われているが、内いて基本方針や運行基準の 改善を求める声が多数ある。 のである。アンケートでもは市民の声から生まれたも するなど、サ 時から午後7時までに変更 便とし、運行時間は午前9 容は運行本数を1時間に2 バスの再編事業につ た、運賃も民 ービスが低下

向上のため

の

(日本共産党) 比べるとサービスは低下す 都市整備部長 ア現行と 作成する。運賃はサービス るが、地域間のサービス水 踏まえて、再編運行基準を が困難になっていることを 準を統一し、 水準決定後に検討する。 くすことや、運転手の確保 不公平感を無

た。利便性の向上を図るた上で再編運行基準を作成し交通の持続可能性も考えた 難しさ、 整備問題、「子育て環 など、現状の課題、利用実難しさ、民間路線との重複 本一」の市長公約 整備問題、「子育て環境■その他、都市計画道路 態などと合わせ、地域公共 めの再編事業を進めたい。 市長 イ運転手の確保の

### ハポット ゼロ宣言を 小金井





意見書・			0:	賛成	ζ;	< : )	反対	_	\ : <b>}</b>	退席	議	:諺	長	(原見	IJ、	採決	そにり	は加	わら	ず)		議
	決議の審議結果			自			井	-			公			み		-	$\vdash$	-	_	ネオ	禄	決
	国等への関係機関に送付しました。	吹春や	湯沢	河 3 野 -	豆 遠 藤	水上	たゆ	板倉	森	度 小刀 林	紀	宮下	村翁山	鈴 岸 木 田	沖浦	白井	斎藤	渡辺	篠原	酒 山	坂 山 井	結
<b>2.0 V</b> = 0.0 <b>2.0 U 2.1</b> 000			綾:	建原	百合子	· 洋	久	真氵	洋	- ふき 子 樹	由紀		ひでり	龙 正	あつ		康	大	ひろね	右	えつ	果
<u></u>	要 旨(提案議員が作成)	か	子 -	子 -	子子	志	貴	也 -	子 =	子樹	子	誠	き :	夫義	し	亨	夫	Ξ	し <del>-</del>	子真	子	.,,
「滅らない年金」制度の実現に関する 意見書	年金の財政検証が行われ、将来の年金額が大幅に削減・抑制される 実態が浮き彫りになった。政府に対し、「減らない年金」の実現へ、 国民的議論を行い、将来に安心の持てる年金制度の実現を求める。	×	×	×ii	義 ×	0	0	0	);	××	×	×	×		Δ	. 0	Δ	0	0		0	原案可決
あおり運転の厳罰化を求める意見書	あおり運転は、重大事故に繋がりかねない危険行為であるにもかかわらず、そのものを罰する規定がないため、安易に行う者が後を絶たない。 あおり運転は犯罪であるというメッセージを広く発信するためにも厳罰化を求める。	0	0		義 C	0	0	0	) C	) C	0	0	0	) C	0	0	0	0	0	) C	0	原案可決
高齢者の安全運転支援と移動手段の確 呆を求める意見書	地方自治体や民間事業者と連携し、総合的な事故防止策として高齢者の安全運転支援と地域における移動手段の確保のため、「安全運転 サポート車」や「ベダル踏み間違い時加速制限装置」の普及や支援を 求める。		0		義 C	0	0	0	) C	) C	0	0	0	) C	0	0	0	0	0	) C	0	原案可決
太陽光発電の適切な導入に向けた制度 設計と運用を求める意見書	環境負荷の削減やエネルギー安全保障等の観点から、太陽光を始め とする再生可能エネルギーの導入拡大が必要とされている。地域と 共生する形での再生可能エネルギーの適切な導入促進に向けた取組 を求める。	0	0		義 C	0	0	0	0	) C	0	0	0	) C	0	0	$\triangle$	0	0	) C	0	原案可決
更なる介護保険制度の改定に反対する 意見書	厚生労働省が来年の通常国会提出を目指し、議論を開始したケアプラン作成費自己負担化、要介護 1、2の生活援助サービスの総合事業移行や、現役並み所得者対象範囲拡充などの介護保険法改定を行わないことを求める。	×	×	× ā	義 ×	0	0	0	) :	××	×	×	0	<u> </u>	×	0	0	0	×	) C	0	原案可決
女子差別撤廃条約選択議定書の速やか な批准を求める意見書	選択議定書を批准し、個人通報制度を導入することで、ジェンダー不平等をなくす効力が強まる。日本が人権の先進国として国際社会で信頼されるため、採択20年目の本年こそ女子差別撤廃条約選択議定書の批准を求める。		0		<b>義</b> 〇	0	0	0	) (	) C	0	0	0	) C	) C	0	0	0	0	) C	0	原案可決
原発事故損害賠償請求権の時効延長を 求める意見書	福島原発事故の被害の全体像はいまだ明らかでなく、時効を迎えるのは適切ではない。原発事故による損害を受けた被害者の賠償請求権行使の実態について調査し、中間指針の見直しと賠償請求権時効の再延長を求める。	Δ	<u></u>	<u> </u>	義 △	, O	0	0	) <sub>4</sub>	<u> </u>	. △	Δ	0	) C	) C	0	0	0	0	0	0	原案可決
「フランチャイズ取引適正化法(仮 你)」の制定に関する意見書	24時間営業や年中無休、オーナーの過酷な働き方など、コンビニエンスストアの在り方が問題になっている。本部から不利益を受けることがない対等の関係を構築し、加盟店の地位と権利を保障するための法整備を求める。	×	×	× i	義 ×	: 0	0	0	) :	××	×	×	0	0 0	) C	0	0	0	0	) C	0	原案可決
谷恩館西側敷地の取得に関して、早急 な政策判断を求める決議	市長は取得すべきかどうか、その意思を明らかにせず、物事を決められない姿勢に終始した。敷地は浴恩館公園と緑センターに隣接し、確保は有益である。買取申出に備えて、遅滞なく必要な措置を講じることを求める。	0	0		<b>義</b> 〇	0	0	0	0	) C	0	0	0	0 0	) C	0	0	0	0	) C	0	原案可決
西岡市長に、市議会の決議を重く受け 上め、東京都へ「都市計画道路3・4・  1号線の是非を議論できる場の設定」 を求める決議	市長は、6月の市議会の決議を受けても、東京都に働きかけなかった。議会の多数意思軽視は遺憾である。オープンハウス型説明会とは別に、道路整備の必要性を議論できる場を設定するよう、東京都への働きかけを求める。	.,	×	× i	義×		0	0		××		×	0	0 0	С	0	0	0	0	) C	0	原案可決
	社会福祉委員への報酬誤支給問題に続き、不手際が続いている背景には、西岡市長のコンプライアンス意識の欠如があると言わざるを得ない。特に会計処理の方向性を示せず、決算の採決が見送られたことは厳に責任が問われる。		0		義	0	0	0		) C	0	0	×	××	×		0	0	0	0	0	原案可決

情:情報公開こがねい

改:改革連合

ネ:生活者ネットワーク

市:市民といっしょにカエル会

オン等で、「マチ ダウンロードして るか、お手持ちのスマートフ ロ」での配信を行っています トフォン等用アプリ「マチイ 方にお届けするため、スマー こ利用ください。 スマートフォン等用アプリ マチイロ」で配信中 口」と検索し、 左記のQRコードを読み取 市議会だよりをより多くの

ご覧いただけます。 会議の様子はユーチューブで 10 9 8 月月月 30 26 27 日日日 次の日程で開催しました。 広報協議会

全員協議会を 切な会計事務処理について [9月24日] 学校管理費における不適 開催しました

男女平等参画社会実現を促進す を持ち、人権が共に保障される 責任と考える。本条約が実効性 別をなくし、女性が安心して暮 残っている。公明党は偏見や差 められており、 るため、選択議定書の批准が求 らせる社会を築くのは、政治の 女性への偏見や慣習的な差別が 育児介護休業法など整備したが、 女雇用機会均等法も翌年に施行、 日本は1985年に批准し、男 条約の国連採択から40年となる。 法制定から20年、女子差別撤廃 本年は男女共同参画社会基本 由紀子 (公明党) 賛成する。

速やかな批准を求める意見書 女子差別撤廃条約選択議定書の (要旨)

### 引き続き審査する案件

### 厚生文教委員会

### 10月10日 (木) 午前10時

▶小金井市子どもの権利に関する条例の一部を改 ▶ (仮称) スポーツ振興審議会の設 置を求める陳情書 ▶スポーツ関連3施設に設置 されている自販機の収益の公平な分配を求める陳 ▶ (公財) 小金井市体育協会理事による不 正受給金返還の確認を求める陳情書 ▶福祉的視 点から、母子・父子自立支援員(兼婦人相談員) 体制の充実と、非常勤化体制の検証を求める陳情 書 ▶学務課職員による「任意の寄付」に返還請 求権はなく、返還しないこと等を求める陳情書 ▶小金井市保健福祉総合計画に関する諸問題の調 査 ▶子ども施策に関する諸問題の調査 ▶社会 教育施策に関する諸問題の調査

### 議会運営委員会

10月29日 (火) 午後2時

▶小金井市議会議員定数条例の一部を改正する条 例 ▶議会「ゆるキャラ」の活用による分かりや すい議会広報の実施を求める陳情書 ▶市議会主 催の議会報告会を定例議会終了ごとに実施するこ と等を求める陳情書 ▶請願・陳情の審議未了の 取扱を止めることを求める陳情書 ▶議会改革に 関する諸問題の調査 ▶①次期定例会(臨時会を 含む。)の会期及び会議日割等、議会運営に関する 調査、②議会の会議規則、委員会条例等に関する 調査、③議会運営に関する議長の諮問事項につい

### 総務企画委員会

▶公文書管理条例の制定を求める陳情書 ▶自動 車等の「武蔵野ナンバー」及び「デザインナンバ ー」導入に向けた検討を求める陳情書 ▶財務会 計ルールの全庁的な見直しと不祥事等非違行為が あった際の危機管理の在り方の改善を求める陳情 書 ▶東小金井駅北口まちづくり事業用地の活用 に向けて整備基金の創設を求める陳情書 ▶小金 井市公共施設等総合管理計画の進捗状況と方針に ついての諸問題の調査 ▶地域防災、減災及び被 災者支援についての諸問題の調査

### 建設環境委員会

▶小金井市道路新設問題に関する陳情書 ▶都市

計画道路小金井3・4・1号線及び3・4・11号線 の計画及び概略設計に関する陳情書 ▶駅周辺整 備に関する調査 ▶市内都市計画、自然環境及び 住環境に関する調査 ▶資源循環社会形成に関す る調査

### 庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員会

▶庁舎及び福祉会館建設等に係る諸問題の調査

### 行財政改革推進調査特別委員会

▶行財政改革のさらなる推進に向けて、事務事業 評価シートの速やかな作成を求める陳情書 ▶行 財政改革の推進に係る諸問題の調査

### 決算特別委員会

▶平成30年度小金井市一般会計歳入歳出決算の認 定について ▶平成30年度小金井市国民健康保険 特別会計歳入歳出決算の認定について ▶平成30 年度小金井市下水道事業特別会計歳入歳出決算の 認定について ▶平成30年度小金井市介護保険特 別会計歳入歳出決算の認定について ▶平成30年 度小金井市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 の認定について





### ○委員長からの定例会報告

ありがとうございます。

第1部は、6月定例会で審議した内容について、各委員長から 報告しました(各5分以内)。左から、紀委員長(厚生文教委 員会)、村山委員長(総務企画委員会)、板倉委員長(建設環境 委員会)、小林委員長(議会運営委員会)、白井委員長(庁舎及 び福祉会館建設等調査特別委員会)、遠藤委員長(行財政改 革推進調査特別委員会)、吹春委員長(予算特別委員会)





/定員:60人(先着順)



通訳









┌ 様々な意見が、次々に…

### ▼ワールドカフェ(第2部)で、建設的な話合い

投票率の低下傾向などから明らかなように、市政や市議会 への関心が低いことが課題となっています。この状況を改 善するために、皆さんと一緒にその原因と、できることを 考えるキッカケにしたいと思い企画しました。大きなテー マは『どうすれば、もっと多くの方に、市政・議会を身近 に感じてもらえるか。』です。

①なぜ、市政や議会に関心が低い人が多いのか。(原因) ②どうすれば、多くの市民に関心を持ってもらえるのか。

③ワタシにできること(皆が当事者としてのコミット) の順に、途中で席替えもしながら、各テーブルで意見を

出し合いました。 最後に、10テーブル全てでどんな意見 が出されたのかを、各1分程度で全体 に共有してもらいました。テーブルご とに少し特徴のある提案があるなど、 いていて面白かったです。

### 今回のワールドカフェとしてのルール は、「付箋に書いたものを貼ってから、 話す」ということです。できるだけ簡 潔に、多くの参加者が意見が言える雰 囲気づくりを心がけました。

### ▼アンケート結果

### Q.「今後、議会報告会に参加したいですか」



議会報告会は小金井市議会で は現在「年1回」の開催です。 アンケートで確認する満足度 も、この開催の成果を物語る 指標の一つであると認識して います。今回、アンケート回 収率が高いのみならず、「今 後、議会報告会に参加したい ですか」という問いに95%の 人が「参加したい」と回答さ れています。

### その他アンケートに寄せられた ご意見(抜粋)

「ワールドカフェはワークショップより新鮮で 面白い取組だった」、「このような会を積み重ね ることが大事、市民が興味を持つ会を増やして 欲しい」、「議会へのアンケートを行い、改革へ の糧を得た方が良い」、「全ての委員会報告では 時間が短い」、「委員会毎にこまめにやってはど うか」、「報告会を年に4回あるいは複数回開催 してほしい」、「議員もファシリテートを学んで ほしい」、「今回の結果、どのようにするのか見 たい、報告してほしい」等

### ▼報告書は11月末公開

小金井市議会TOP→ 「広報・広聴」の「議 会報告会」ページ内に 掲載(過去の開催報告 書も掲載されています)



※画像は

報告書

